

2026 年度 大学院春季入試（政治学専攻）

博士課程（前期）

西洋政治史

---

【合否判定の方法】

《外国語科目》《専門科目》《面接》

提出書類および外国語試験、専門科目、面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

提出書類および各試験の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士課程における研究遂行能力を有しているかを判断する。

1 試験日 2026 年 2 月 13 日

2 科目 専攻科目 西洋政治史（100 点満点）

3 出題意図

西洋政治史、ひいてはヨーロッパ政治研究やヨーロッパ国際政治史における研究上の重要な課題と基本的な概念を把握したうえで、それを、(1)歴史的な事象または現代ヨーロッパ政治に関する基本的な知識、(2)事例を適切に比較する力、(3)論理的に自らの議論を展開する力を問うた。

評価については以下の点を重視している。

- ①選択した問題の解答のために必要な概念や事実などを適切に取捨選択していること
- ②選択した問題に関係する西洋政治史や国際政治史、比較政治学の基礎的な考え方や理論を理解していること
- ③選択した問題に関係する事実を適切に把握していること
- ④解答作成において必要とされる②と③について、適切な長さで正確さを説明されていること
- ⑤解答において明快な論旨で自らの考えを提示していること

以上